

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/05/29		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170581003066	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	近藤 能子 / Yoshiko Kondo		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	近藤 能子 / Yoshiko Kondo		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	近藤 能子 / Yoshiko Kondo		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[水産]大講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	yoshikondo nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する を@に変更して送信してください)		
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭でのプレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標 / Goal	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこと、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりの効果も期待する。		
授業方法(学習指導法) / Method	1クラス10名程度の水産学部生で構成し、1名の学部教員が期間を通じて担当する。尚、学習スキルを高めるための講義は大学教育イノベーションセンター教員とICT基盤センター教員、資料収集ガイダンスは附属図書館職員が主担当。		
授業内容 / Class outline / Con	生が自主的に学習をすすめることができるよう、討論、実習、実地調査など体験的双方向的学習形態をとるが、具体的な実施方法については、担当教員が決める。また、初年次セミナーのテーマは、大学教育のオリエンテーション機能を持つこと、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりを重視する。		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	プレゼンテーション, 自己表現力, コミュニケーション, 情報・資料収集		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
受講要件(履修条件) / Requirements			
アクセシビリティ / Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育、アクティブラーニング、教員紹介		
第2回	情報セキュリティに関する特別授業(ICT基盤センター教員) 中部講堂		
第3回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎		
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第5回	情報リテラシー: 情報を冷静に扱う, 客観的な分析, 引用, 盗作・盗用(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第6回	レポートの作成と提出		

第7回	図書館資料収集ガイダンス（附属図書館） ノートパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかを持参のうえ、長大Wi-Fiの接続に必要となる 長大ID（入学オリエンテーション時に配布）とPWを確認のうえで参加のこと。
第8回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第15回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 1ク ォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/05/29		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170581003067	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	竹内 清治 / Takeuchi Seiji		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	竹内 清治 / Takeuchi Seiji		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	竹内 清治 / Takeuchi Seiji		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	stakeuchi nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する を@に変更して送信してくだ さい)		
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭での プレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標/Goal	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこ と、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくり の効果も期待する。		
授業方法(学習指導法)/Method	1クラス10名程度の水産学部生で構成し、1名の学部教員が期間を通じて担当する。尚、学習スキ ルを高めるための講義は大学教育イノベーションセンター教員とICT基盤センター教員、資料収集ガ イダンスは附属図書館職員が主担当。		
授業内容/Class outline/Con	生が自主的に学習をすすめることができるよう、討論、実習、実地調査など体験的双方向的学習形 態をとるが、具体的な実施方法については、担当教員が決める。また、初年次セミナーのテーマは 、大学教育のオリエンテーション機能を持つこと、大学での学習の入り口として、学生と教員及び 学生相互のコミュニケーションづくりを重視する。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	プレゼンテーション, 自己表現力, コミュニケーション, 情報・資料収集		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極 的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
受講要件(履修条件)/Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育、アクティブラーニング、教員紹介		
第2回	情報セキュリティに関する特別授業(ICT基盤センター教員) 中部講堂		
第3回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎		
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第5回	情報リテラシー: : 情報を冷静に扱う, 客観的な分析, 引用, 盗作・盗用(若菜啓孝教授: 大学教 育イノベーションセンター)		
第6回	レポートの作成と提出		

第7回	図書館資料収集ガイダンス（附属図書館） ノートパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかを持参のうえ、長大Wi-Fiの接続に必要となる 長大ID（入学オリエンテーション時に配布）とPWを確認のうえで参加のこと。
第8回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第15回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/05/29		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170581003068	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	松下 吉樹 / Matsushita Yoshiki		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	松下 吉樹 / Matsushita Yoshiki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	松下 吉樹 / Matsushita Yoshiki		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	yoshiki nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する を@に変更して送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭でのプレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標/Goal	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこと、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりの効果も期待する。		
授業方法(学習指導法)/Method	1クラス10名程度の水産学部生で構成し、1名の学部教員が期間を通じて担当する。尚、学習スキルを高めるための講義は大学教育イノベーションセンター教員とICT基盤センター教員、資料収集ガイダンスは附属図書館職員が主担当。		
授業内容/Class outline/Con	生が自主的に学習をすすめることが出来るよう、討論、実習、実地調査など体験的双方向的学習形態をとるが、具体的な実施方法については、担当教員が決める。また、初年次セミナーのテーマは、大学教育のオリエンテーション機能を持つこと、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりを重視する。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	プレゼンテーション, 自己表現力, コミュニケーション, 情報・資料収集		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
受講要件(履修条件)/Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
授業計画詳細/Course Schedule			
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育、アクティブラーニング、教員紹介		
第2回	情報セキュリティに関する特別授業(ICT基盤センター教員) 中部講堂		
第3回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎		
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第5回	情報リテラシー: 情報を冷静に扱う, 客観的な分析, 引用, 盗作・盗用(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第6回	レポートの作成と提出		

第7回	図書館資料収集ガイドンス（附属図書館） ノートパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかを持参のうえ、長大Wi-Fiの接続に必要となる 長大ID（入学オリエンテーション時に配布）とPWを確認のうえで参加のこと。
第8回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第15回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/05/29		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170581003069	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	平坂 勝也 / Hirasaka Katsuya		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	平坂 勝也 / Hirasaka Katsuya		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	平坂 勝也 / Hirasaka Katsuya		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	hirasaka_nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する を@に変更して送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭でのプレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標/Goal	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこと、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりの効果も期待する。		
授業方法(学習指導法)/Method	1クラス10名程度の水産学部生で構成し、1名の学部教員が期間を通じて担当する。尚、学習スキルを高めるための講義は大学教育イノベーションセンター教員とICT基盤センター教員、資料収集ガイダンスは附属図書館職員が主担当。		
授業内容/Class outline/Con	生が自主的に学習をすすめることが出来るよう、討論、実習、実地調査など体験的双方向的学習形態をとるが、具体的な実施方法については、担当教員が決める。また、初年次セミナーのテーマは、大学教育のオリエンテーション機能を持つこと、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりを重視する。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	プレゼンテーション, 自己表現力, コミュニケーション, 情報・資料収集		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
受講要件(履修条件)/Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
授業計画詳細/Course Schedule			
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育、アクティブラーニング、教員紹介		
第2回	情報セキュリティに関する特別授業(ICT基盤センター教員) 中部講堂		
第3回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎		
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第5回	情報リテラシー: 情報を冷静に扱う, 客観的な分析, 引用, 盗作・盗用(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第6回	レポートの作成と提出		

第7回	図書館資料収集ガイドンス（附属図書館） ノートパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかを持参のうえ、長大Wi-Fiの接続に必要となる 長大ID（入学オリエンテーション時に配布）とPWを確認のうえで参加のこと。
第8回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第15回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 1ク ォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/05/29		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170581003070	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	菅 向志郎 / Koushirou Suga		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	菅 向志郎 / Koushirou Suga		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	菅 向志郎 / Koushirou Suga		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[水産] 第2講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	sugakosi nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する を@に変更して送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭での プレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標/Goal	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこ と、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくり の効果も期待する。		
授業方法(学習指導法)/Method	1クラス10名程度の水産学部生で構成し、1名の学部教員が期間を通じて担当する。尚、学習スキ ルを高めるための講義は大学教育イノベーションセンター教員とICT基盤センター教員、資料収集ガ イダンスは附属図書館職員が主担当。		
授業内容/Class outline/Con	生が自主的に学習をすすめることができるよう、討論、実習、実地調査など体験的双方向的学習形 態をとるが、具体的な実施方法については、担当教員が決める。また、初年次セミナーのテーマは 、大学教育のオリエンテーション機能を持つこと、大学での学習の入り口として、学生と教員及び 学生相互のコミュニケーションづくりを重視する。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	プレゼンテーション, 自己表現力, コミュニケーション, 情報・資料収集		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極 的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
受講要件(履修条件)/Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育、アクティブラーニング、教員紹介		
第2回	情報セキュリティに関する特別授業(ICT基盤センター教員) 中部講堂		
第3回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎		
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第5回	情報リテラシー: : 情報を冷静に扱う, 客観的な分析, 引用, 盗作・盗用(若菜啓孝教授: 大学教 育イノベーションセンター)		
第6回	レポートの作成と提出		

第7回	図書館資料収集ガイドンス（附属図書館） ノートパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかを持参のうえ、長大Wi-Fiの接続に必要となる 長大ID（入学オリエンテーション時に配布）とPWを確認のうえで参加のこと。
第8回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第15回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/05/29		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170581003071	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	北村 等 / Kitamura Hitoshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	北村 等 / Kitamura Hitoshi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	北村 等 / Kitamura Hitoshi		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	kitamura_nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する を@に変更して送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭でのプレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標/Goal	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこと、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりの効果も期待する。		
授業方法(学習指導法)/Method	1クラス10名程度の水産学部生で構成し、1名の学部教員が期間を通じて担当する。尚、学習スキルを高めるための講義は大学教育イノベーションセンター教員とICT基盤センター教員、資料収集ガイダンスは附属図書館職員が主担当。		
授業内容/Class outline/Con	生が自主的に学習をすすめることができるよう、討論、実習、実地調査など体験的双方向的学習形態をとるが、具体的な実施方法については、担当教員が決める。また、初年次セミナーのテーマは、大学教育のオリエンテーション機能を持つこと、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりを重視する。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	プレゼンテーション, 自己表現力, コミュニケーション, 情報・資料収集		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
受講要件(履修条件)/Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
授業計画詳細/Course Schedule			
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育、アクティブラーニング、教員紹介		
第2回	情報セキュリティに関する特別授業(ICT基盤センター教員) 中部講堂		
第3回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎		
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第5回	情報リテラシー: 情報を冷静に扱う, 客観的な分析, 引用, 盗作・盗用(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第6回	レポートの作成と提出		

第7回	図書館資料収集ガイダンス（附属図書館） ノートパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかを持参のうえ、長大Wi-Fiの接続に必要となる 長大ID（入学オリエンテーション時に配布）とPWを確認のうえで参加のこと。
第8回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第15回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/05/29		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170581003072	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	山口 健一 / Yamaguchi Kenichi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	山口 健一 / Yamaguchi Kenichi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	山口 健一 / Yamaguchi Kenichi		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[水産] 第1講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	kenichi nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する を@に変更して送信してください)		
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭でのプレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標 / Goal	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこと、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりの効果も期待する。		
授業方法(学習指導法) / Method	1クラス10名程度の水産学部生で構成し、1名の学部教員が期間を通じて担当する。尚、学習スキルを高めるための講義は大学教育イノベーションセンター教員とICT基盤センター教員、資料収集ガイダンスは附属図書館職員が主担当。		
授業内容 / Class outline / Con	生が自主的に学習をすすめることが出来るよう、討論、実習、実地調査など体験的双方向的学習形態をとるが、具体的な実施方法については、担当教員が決める。また、初年次セミナーのテーマは、大学教育のオリエンテーション機能を持つこと、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりを重視する。		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	プレゼンテーション, 自己表現力, コミュニケーション, 情報・資料収集		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
受講要件(履修条件) / Requirements			
アクセシビリティ / Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育、アクティブラーニング、教員紹介		
第2回	情報セキュリティに関する特別授業(ICT基盤センター教員) 中部講堂		
第3回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎		
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第5回	情報リテラシー: 情報を冷静に扱う, 客観的な分析, 引用, 盗作・盗用(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第6回	レポートの作成と提出		

第7回	図書館資料収集ガイダンス（附属図書館） ノートパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかを持参のうえ、長大Wi-Fiの接続に必要となる 長大ID（入学オリエンテーション時に配布）とPWを確認のうえで参加のこと。
第8回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第15回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 1ク ォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/05/29		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170581003073	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	山田 明德 / Akinori YAMADA		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	山田 明德 / Akinori YAMADA		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	山田 明德 / Akinori YAMADA		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ayamada nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する を@に変更して送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭での プレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標/Goal	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこ と、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくり の効果も期待する。		
授業方法(学習指導法)/Method	1クラス10名程度の水産学部生で構成し、1名の学部教員が期間を通じて担当する。尚、学習スキ ルを高めるための講義は大学教育イノベーションセンター教員とICT基盤センター教員、資料収集ガ イダンスは附属図書館職員が主担当。		
授業内容/Class outline/Con	生が自主的に学習をすすめることができるよう、討論、実習、実地調査など体験的双方向的学習形 態をとるが、具体的な実施方法については、担当教員が決める。また、初年次セミナーのテーマは 、大学教育のオリエンテーション機能を持つこと、大学での学習の入り口として、学生と教員及び 学生相互のコミュニケーションづくりを重視する。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	プレゼンテーション, 自己表現力, コミュニケーション, 情報・資料収集		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極 的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
受講要件(履修条件)/Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育、アクティブラーニング、教員紹介		
第2回	情報セキュリティに関する特別授業(ICT基盤センター教員) 中部講堂		
第3回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎		
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第5回	情報リテラシー: : 情報を冷静に扱う, 客観的な分析, 引用, 盗作・盗用(若菜啓孝教授: 大学教 育イノベーションセンター)		
第6回	レポートの作成と提出		

第7回	図書館資料収集ガイダンス（附属図書館） ノートパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかを持参のうえ、長大Wi-Fiの接続に必要となる 長大ID（入学オリエンテーション時に配布）とPWを確認のうえで参加のこと。
第8回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第15回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 1クオ ーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/05/29		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170581003074	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	小田 達也 / Oda Tatuya		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	小田 達也 / Oda Tatuya		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	小田 達也 / Oda Tatuya		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	t-oda nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する を@に変更して送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭での プレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標/Goal	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこ と、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくり の効果も期待する。		
授業方法(学習指導法)/Method	1クラス10名程度の水産学部生で構成し、1名の学部教員が期間を通じて担当する。尚、学習スキ ルを高めるための講義は大学教育イノベーションセンター教員とICT基盤センター教員、資料収集ガ イダンスは附属図書館職員が主担当。		
授業内容/Class outline/Con	生が自主的に学習をすすめることができるよう、討論、実習、実地調査など体験的双方向的学習形 態をとるが、具体的な実施方法については、担当教員が決める。また、初年次セミナーのテーマは 、大学教育のオリエンテーション機能を持つこと、大学での学習の入り口として、学生と教員及び 学生相互のコミュニケーションづくりを重視する。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	プレゼンテーション, 自己表現力, コミュニケーション, 情報・資料収集		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極 的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
受講要件(履修条件)/Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育、アクティブラーニング、教員紹介		
第2回	情報セキュリティに関する特別授業(ICT基盤センター教員) 中部講堂		
第3回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎		
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第5回	情報リテラシー: : 情報を冷静に扱う, 客観的な分析, 引用, 盗作・盗用(若菜啓孝教授: 大学教 育イノベーションセンター)		
第6回	レポートの作成と提出		

第7回	図書館資料収集ガイダンス（附属図書館） ノートパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかを持参のうえ、長大Wi-Fiの接続に必要となる 長大ID（入学オリエンテーション時に配布）とPWを確認のうえで参加のこと。
第8回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第15回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 1ク ォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/05/29		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170581003075	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	武田 重信 / Takeda Shigenobu		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	武田 重信 / Takeda Shigenobu		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	武田 重信 / Takeda Shigenobu		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[水産] ゼミ室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	s-takeda nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する を@に変更して送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭での プレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標/Goal	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこ と、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくり の効果も期待する。		
授業方法(学習指導法)/Method	1クラス10名程度の水産学部生で構成し、1名の学部教員が期間を通じて担当する。尚、学習スキ ルを高めるための講義は大学教育イノベーションセンター教員とICT基盤センター教員、資料収集ガ イダンスは附属図書館職員が主担当。		
授業内容/Class outline/Con	生が自主的に学習をすすめることができるよう、討論、実習、実地調査など体験的双方向的学習形 態をとるが、具体的な実施方法については、担当教員が決める。また、初年次セミナーのテーマは 、大学教育のオリエンテーション機能を持つこと、大学での学習の入り口として、学生と教員及び 学生相互のコミュニケーションづくりを重視する。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	プレゼンテーション, 自己表現力, コミュニケーション, 情報・資料収集		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極 的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
受講要件(履修条件)/Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育、アクティブラーニング、教員紹介		
第2回	情報セキュリティに関する特別授業(ICT基盤センター教員) 中部講堂		
第3回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎		
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第5回	情報リテラシー: : 情報を冷静に扱う, 客観的な分析, 引用, 盗作・盗用(若菜啓孝教授: 大学教 育イノベーションセンター)		
第6回	レポートの作成と提出		

第7回	図書館資料収集ガイダンス（附属図書館） ノートパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかを持参のうえ、長大Wi-Fiの接続に必要となる 長大ID（入学オリエンテーション時に配布）とPWを確認のうえで参加のこと。
第8回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第15回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 1ク ォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/05/29		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170581003076	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	谷山 茂人 / Taniyama Shigeto		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	谷山 茂人 / Taniyama Shigeto		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	谷山 茂人 / Taniyama Shigeto		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	tshigeto nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭での プレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標/Goal	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこ と、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくり の効果も期待する。		
授業方法(学習指導法)/Method	1クラス10名程度の水産学部生で構成し、1名の学部教員が期間を通じて担当する。尚、学習スキ ルを高めるための講義は大学教育イノベーションセンター教員とICT基盤センター教員、資料収集ガ イダンスは附属図書館職員が主担当。		
授業内容/Class outline/Con	生が自主的に学習をすすめることができるよう、討論、実習、実地調査など体験的双方向的学習形 態をとるが、具体的な実施方法については、担当教員が決める。また、初年次セミナーのテーマは 、大学教育のオリエンテーション機能を持つこと、大学での学習の入り口として、学生と教員及び 学生相互のコミュニケーションづくりを重視する。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	プレゼンテーション, 自己表現力, コミュニケーション, 情報・資料収集		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極 的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
受講要件(履修条件)/Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育、アクティブラーニング、教員紹介		
第2回	情報セキュリティに関する特別授業(ICT基盤センター教員) 中部講堂		
第3回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎		
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第5回	情報リテラシー: : 情報を冷静に扱う, 客観的な分析, 引用, 盗作・盗用(若菜啓孝教授: 大学教 育イノベーションセンター)		
第6回	レポートの作成と提出		

第7回	図書館資料収集ガイダンス（附属図書館） ノートパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかを持参のうえ、長大Wi-Fiの接続に必要となる 長大ID（入学オリエンテーション時に配布）とPWを確認のうえで参加のこと。
第8回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第15回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。